令和4年4月1日

造影 CT 検査時のビグアナイド薬の調整方法について

経口血糖降下剤の「ビグアナイド薬」について、以前は、ヨード造影剤との併用で乳酸アシドーシスを起こす可能性があるため、ヨード造影剤を使用する検査時は中止が望ましいとされていましたが、下記のように<u>厚生労働省のガイドラインが一部変更</u>となっております。

「ビグアナイド薬はヨード造影剤との併用で乳酸アシドーシスを起こす可能性があるため、造影検査前48時間は可能な限り中止、造影剤検査後48時間は内服中止とする」

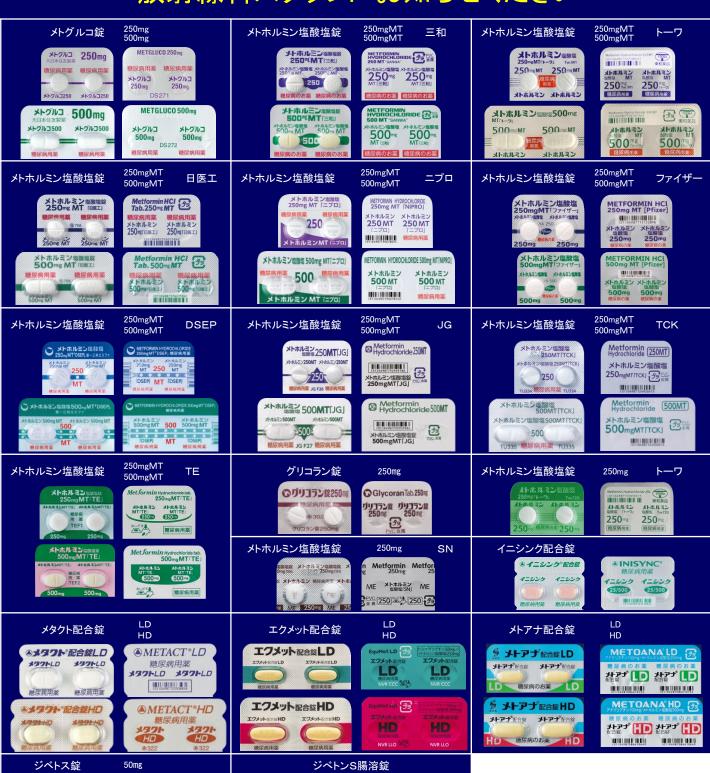
したがって、<u>患者の安全のために、当院でも厚労省のガイドラインに沿って、造影C</u> T検査前後のビグアナイド薬の内服について別紙のとおりとしております。

検査予約の際、患者にご指導よろしくお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、ご連絡いただけましたら幸いです。 今後とも、ご協力お願い致します。

【お問い合わせ】君津中央病院患者総合支援センターTEL 0438 (36) 1069(紹介予約専用ダイヤル)

下の写真の"糖尿病薬"を飲まれている方は 造影CT検査や尿路造影剤検査を受ける前に 放射線科スタッフにお知らせください



ス錠50mg ジベトス錠50m

NN113 50mg NN113 50m

UNHA F UNHA F

.50mg DIBETOS Tab.50mg D

ス 多 ジベトス 多 8 50mg を

日本医学放射線学会 造影剤安全性管理委員会

2018年 12月